

Ⅱ 日本学術会議登録学術研究団体における女性会員・役員・学会誌編集委員の動向

次に上述した日本学術会議登録の学術研究団体に対して登録申請カードに付して行なった調査結果から、会員、役員、編集委員別に女性比率を概観する。

日本学術会議登録の学術研究団体 1481 に対して最近 3 年間について回答を求めた。そのうち、回答は年度ごとに異なり、平成 14 年度について回答があったのは 608 団体(回答率 41.1%)、平成 13 年度については 1135 団体、平成 12 年度 998 団体、平成 11 年度 519 団体、平成 10 年度 2 団体であった(表 4)。

表 4. 登録学術団体総数と回答数 —— 1～7部ごとの平均——

	登録学術 団体総数	平成 11 年度	平成 12 年度	平成 13 年度	平成 14 年度	
		回答数	回答数	回答数	回答数	回答率
第 1 部 (文学・哲学・教育学・ 心理学・社会学・史学)	473	199	373	398	198	41.9
第 2 部 (法律学・政治学)	53	19	38	43	24	45.3
第 3 部 (経済学・商学・経営学)	118	64	96	96	41	34.7
第 4 部 (理学)	141	52	92	112	58	41.1
第 5 部 (工学)	137	31	71	83	62	45.3
第 6 部 (農学)	154	45	108	123	80	51.9
第 7 部 (医学・歯学・薬学)	405	108	218	278	145	35.8
合計	1481	518	996	1132	608	41.1

*平成 10 年度について回答のあった学術研究団体は 2 団体であるため、分析の対象から外した。尚、回答数の多かった平成 13 年度について主に分析を行った。

部によってまた年度によって回答数(率)が異なるが、総じて回答率は平成 13 年度では平均すると 76%、14 年度では 40%前後である。